

お知らせとお願い

当番世話人：渡辺 守（東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科消化器病態学 教授）

期 日：2012年3月9日（金）

会 場：メルパルク京都 6階（会議室C）

受 付：午前10時00分から会場前にて行います。

※受付にて、参加費3,000円と引換に名札をお受け取りください。

■世話人の先生方へ

1) 研究会当日（3月9日）午前9時45分より、世話人会を開催いたします。

■座長の先生方へ

- 1) 開始予定時刻の10分前には、次座長席にお着き下さい。
- 2) 時間厳守にご協力下さい。

■演者の先生方へ

- 1) 発表者（共同演者も含む）は研究会の会員に限ります。
- 2) 萌芽的研究では口演時間8分・討論時間3分、一般演題では口演時間10分・討論時間3分です。
時間厳守をお願いします。
- 3) 発表形式は液晶プロジェクターによるプレゼンテーションのみで、コンピューターは各自でご持参下さい。（一応、事務局では、Windows 7, 64 bit 版 OS, PowerPoint 2010 および Macintosh OS-X (10.5), PowerPoint 2008 を用意させていただきます。）
発表者は口演の30分前を目安に演者受付に各自発表用のコンピューターをお持ちください。

■討論者の方々へ

- 1) 討論者は座長の許可を得た上で、所属・氏名を明確に述べ、討論を簡潔に進めて下さい。
- 2) 討論にはプロジェクターを用いないで下さい。

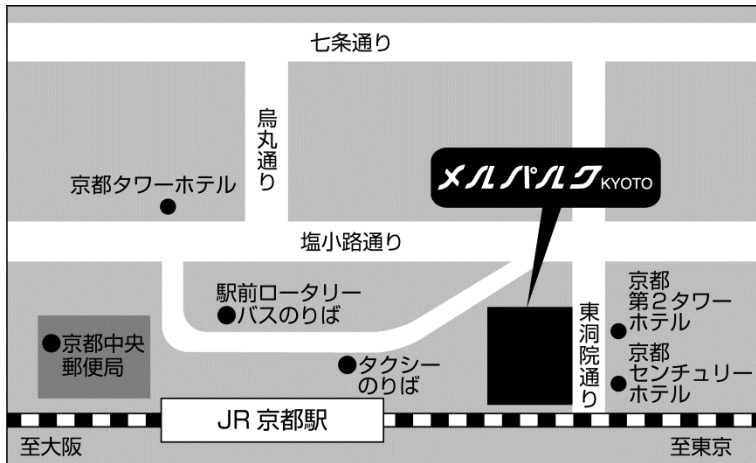
【第 30 回 Cytoprotection 研究会事務局】

〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45
東京医科歯科大学 消化器病態学内
TEL : 03-5803-5974 / FAX : 03-5803-0268
E-mail : kii.gast@tmd.ac.jp

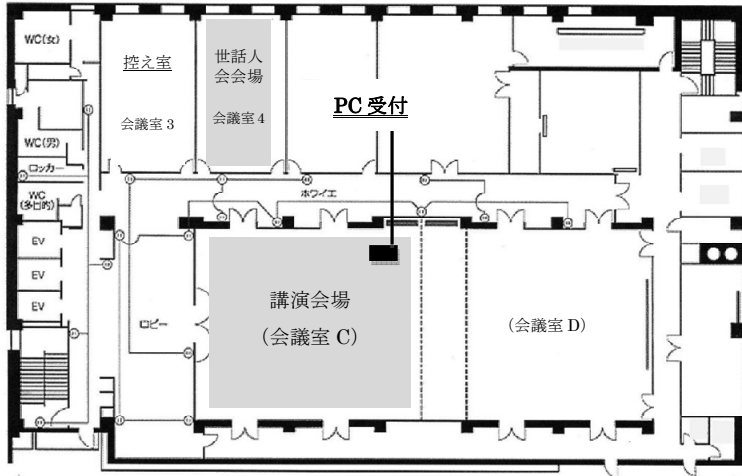
【サイトプロテクション研究会本部事務局】

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町 465
京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学内
E-mail : cytopro@koto.kpu-m.ac.jp

◆会場案内図◆



◆ 6F ◆



※世話人会会場は6F、会議室4です。
 ※喫煙は7Fのラウンジでお願いいたします。

メルパルク 京都

〒600-8216 京都市下京区東洞院通七条下ル東塩小路町 676 番 13
 【TEL】 075-352-7444(代) 【FAX】 075-352-7390
<http://www.mielparque.jp/kyoto/>

プログラム

| | | |
|-------------|---------------------|----------------------------|
| 10:30～10:35 | 開会の挨拶 | 当番世話人：渡辺 守 |
| 10:35～11:55 | 一般演題 1 1～6 | 座長：水島 徹 内藤 裕二 |
| 11:55～12:00 | 休憩 | |
| 12:00～13:00 | ランチョンセミナー 東 健 先生 | 座長：三浦 総一郎 共催：大鵬薬品工業株式会社 |
| 13:00～13:15 | 総会 | |
| 13:15～14:15 | 特別講演 烏山 一 先生 | 座長：渡辺 守 |
| 14:15～15:25 | 萌芽的研究 萌芽 1～6 | 座長：谷中 昭典 峯 徹哉 |
| 15:25～16:45 | 一般演題 2 7～12 | 座長：中村 正彦 土屋 輝一郎 |
| 16:45～17:00 | 閉会の挨拶／表彰式 | 当番世話人：渡辺 守 |

第30回サイトプロテクション研究会 プログラム

平成24年3月9日(金) 10:30~17:00 メルパルク京都

開会の挨拶 10:30~10:35

当番世話人：渡辺 守

一般演題(1) 10:35~11:55

座長：水島 徹 (慶應義塾大学薬学部分析科学)

内藤 裕二 (京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科学)

1 アスピリンおよび腸溶性アスピリン製剤のネコ消化管粘膜損傷惹起作用

○佐藤 宏、天ヶ瀬紀久子、竹内孝治

(京都薬科大学・病態薬科学系・薬物治療学分野)

2 aspirin 腸管上皮細胞傷害におけるMDR-1の保護的作用

○久貝宗弘、内山和彦、稲田 裕、福田 亘、飯田貴弥、上原有紀子、

辻 俊史、寄木浩行、堀江隆介、井上 健、水島かつら、堅田和弘、

高木智久、半田 修、古倉 聡、内藤裕二、吉川敏一

(京都府立医科大学消化器内科)

3 カンジダ陽性胃・十二指腸潰瘍について

○吉田 昌¹、中村哲也²、金 龍学²、久保田啓介¹、黒田純子¹、

堀部俊哉¹、釜本寛之¹、片岡幹統¹、田中 啓¹、藤井 崇¹、

安藤真弓¹、池宮城秀和¹、植松淳一¹、太田恵一朗¹、別宮好文¹、

北島政樹¹

(¹国際医療福祉大学三田病院外科・消化器センター、

²稲城市立病院外科、³日本医科大学)

4 宇宙放射線および微小重力が哺乳細胞に及ぼす影響

○犬童寛子¹、石岡憲昭²、鈴木ひろみ³、永松愛子²、島津 徹³、

矢野幸子²、谷垣史章²、榊田大輔⁴、蓑部悦子⁵、亀山正樹⁵、

馬嶋秀行¹

(¹鹿児島大学医歯学総合研究科腫瘍学講座・宇宙環境医学講座、

²宇宙航空研究開発機構、³日本宇宙フォーラム、⁴有人宇宙システム、

⁵鹿児島大学医歯学総合研究科 神経病学講座)

5 **5-Fluorouracil** 起因性消化管粘膜傷害に対する成分栄養剤の効果に関する
基礎的検討

○市川尊文、鳥羽晶子、鳥光美来、古屋果恋、川上文貴、川島 麗、
山本 創、石原和彦
(北里大学医療衛生学部病態生化学)

6 **HSP70** による肺線維化抑制と、ゲフィチニブによる薬剤性肺線維症への関与

○水島 徹
(慶應義塾大学薬学部分析科学)

休憩 11 : 55 ~ 12 : 00

ランチョンセミナー 12 : 00 ~ 13 : 00

座長 : 三浦 総一郎
(防衛医科大学校 第二内科学)

「ヘリコバクターピロリ感染と胃がん」

東 健
(神戸大学医学部 消化器内科)

共催 : 大鵬薬品工業株式会社

総会 13 : 00 ~ 13 : 15

特別講演 13 : 15 ~ 14 : 15

座長 : 渡辺 守
(東京医科歯科大学消化器病態学)

「生体防御ならびに免疫疾患における好塩基球の新たな役割」

烏山 一
(東京医科歯科大学免疫アレルギー学分野)

萌芽的研究

14 : 15 ~ 15 : 25

座長： 谷中 昭典（東京理科大学薬学部臨床薬理学）

峯 徹哉（東海大学医学部内科学系消化器内科学）

萌芽 1 バレット食道発生過程における免疫応答の解明

○木幡幸恵、藤原靖弘、町田浩久、岡崎博俊、谷川徹也、山上博一、
渡辺憲治、渡辺俊雄、富永和作、荒川哲男
(大阪市立大学消化器内科学)

萌芽 2 早期胃癌内視鏡治療後異時性再発における CD44v9 発現の関与

○平田賢郎¹、鈴木秀和¹、佐谷秀行²、今枝博之³、永野 修²、
津川 仁¹、松崎潤太郎¹、岡田佐和子¹、福原誠一郎¹、向井万起男⁴、
日比紀文¹
(¹慶應義塾大学医学部内科学（消化器）、
²慶應義塾大学医学部先端医科学研究所、
³埼玉医科大学総合診療内科、⁴慶應義塾大学医学部病理学)

萌芽 3 新規生理活性ペプチド APL による腸管粘膜の免疫調節機構の解析

○鈴木雅博、永石宇司、渡辺 守
(東京医科歯科大学消化器病態学)

萌芽 4 ラット NSAID 小腸傷害における autophagy の関与

○楢林 賢、依田有紀子、井上拓也、梅垣英次、樋口和秀
(大阪医科大学消化器内科)

萌芽 5 アスピリン起因性小腸上皮細胞透過性亢進の検討

○福居顕文、内藤裕二、半田 修、吉田直久、堅田和弘、鎌田和浩、
内山和彦、石川 剛、高木智久、小西英幸、八木信明、古倉 聡、
吉川敏一
(京都府立医科大学大学院医学研究科消化器内科)

萌芽 6 正常小腸上皮培養細胞を用いた P-gp 依存性薬剤排出機構の解析

○水谷知裕、中村哲也、渡辺 守
(東京医科歯科大学消化器病態学)

一般演題 (2)

15 : 25~16 : 45

座長： 中村 正彦 (北里大学薬学部病態解析学)

土屋 輝一郎 (東京医科歯科大学消化器病態学)

7 マウス大腸炎モデルにおけるリコンビナントトロンボモジュリンの効果について

○上田俊秀、穂苅量太、三浦総一郎
(防衛医科大学校内科学講座)

8 マウス実験腸炎におけるメタロチオネインの重要性の検討

○辻 俊史¹、内藤裕二¹、高木智久¹、寄木浩行¹、福居顕文¹、
水島かつら¹、平井泰子¹、堅田和弘¹、鎌田和浩¹、内山和彦¹、
半田 修¹、八木信明¹、市川 寛¹、柳澤利枝⁵、鈴木純子⁴、
高野裕久³、佐藤雅彦²、吉川敏一¹
(¹京都府立医科大学大学院消化器内科学、
²愛知学院大学薬学部医療薬学科、
³京都大学大学院工学研究科、
⁴国立環境研究所環境健康研究領域、
⁵環境省国立水俣病総合研究センター)

9 ロキソプロフェン誘起小腸傷害に対するグルタミン酸ナトリウム添加食摂食の影響

○天ヶ瀬紀久子、越智暁夢、川端大毅、和田朋子、加藤伸一、竹内孝治
(京都薬科大学・病態薬科学系・薬物治療学分野)

10 ラット慢性逆流性食道炎モデル群とコントロール群間の食道重層上皮における微細構造の検討

○森 広樹¹、小池正人²、後藤隆洋³、浅岡大介¹、永原章仁¹、
上野 隆⁴、内山安男²、渡辺純夫¹
(¹順天堂大学医学部 消化器内科講座、
²同 神経生物学・形態学講座、⁴同 生化学第一講座、
³甲子園大学栄養学講座)

11 マウスインドメタシン起因性小腸傷害に対する sulforaphane, rebamipide の予防効果についての検討

○谷中昭典、佐藤淳哉
(東京理科大学薬学部臨床薬理学)

12 胃、肝、肺 MALT リンパ腫形成および進展における微小循環系の関与
—VEGF および関連受容体の観点から—

○中村正彦、松井英則、高橋哲史、土本寛二

(北里大学薬学部病態解析学、北里生命研究所、北里研究所病院)

閉会の挨拶／表彰式

16 : 45～17 : 00

当番世話人：渡辺 守